

令和3年度沖縄国際物流拠点等活用推進事業の成果概要

事業実施主体	久米仙酒造株式会社
プロジェクト名	「沖縄県特産品・泡盛を活用した海外向けウイスキー」「沖縄県特産品を活用した県外向けリキュール」の増産プロジェクト」
事業内容	弊社の「泡盛を活用したウイスキー（海外）」「沖縄特産品を活用したリキュール（県外）」が、大手メーカー競合の中でも需要・取引先が増加。コロナ禍でも2億円を売り上げた。現在は手作業が多く生産が追い付かない。増産設備を整え搬出量増加に寄与する。
今後の計画	2022年度：海外 35,000kg 国内 県外向け 126,000kg 2023年度：海外 38,500kg 国内 県外向け 136,500kg 2024年度：海外 42,000kg 国内 県外向け 157,500kg
最終目標と現状	最終目標）令和8年度までに、海外へのウイスキー輸出量年間49 t（売上金額2.8億円）、県外へのリキュール出荷年間168 t（売上金額1.2億円）を目指す 現状）令和4年度 リキュール搬出量 96,700kg ウイスキー搬出金額 5800万円
補助事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・新ラインを設置したことで生産体制が拡充 ・瓶リンサー、充填機、打栓機の稼働能力が上がったことで、従前ラインの約1.5倍の生産量、搬出量が可能となった ・自動ラベル貼り機の導入により、従前に比べ約4倍の作業効率化を図ることができた ・生産効率の向上に伴い、生産計画をたてやすくなり、円滑な生産体制を構築 ・生産量の向上に伴い、販路拡充に対応することが可能になった

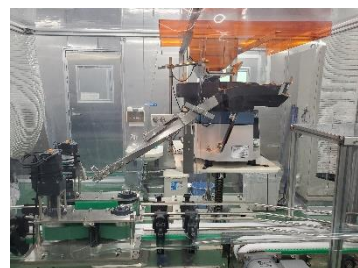
（設置済設備）



（リンサー）



（充填機）



（キャップ供給機）



（打栓機）



（自動ラベル貼り機）